

中区障害者自立支援連絡協議会 (開催状況)

平成30年度(4月1日～3月31日)

相談支援部会

〈目的〉 相談支援の強化

【地域課題】

- ・困難事例の検討
- ・社会資源情報共有
- ・地域課題の抽出
- ・スキルアップ研修 事例検討会

【活動内容】

- ・社会資源情報の確認
- ・各相談機関の状況確認
- ・研修会（事例検討会等）

【活動内容】

(社会資源情報の確認) (各相談機関の情報確認)

【地域課題】困難事例の検討、社会資源情報共有、地域課題の抽出

- ・中区の相談支援事業所、中区役所、中保健センター、中区社会福祉協議会、中区いきいき支援センター、中区基幹センターが月に1度集まり各相談機関で困っているケースについて検討した。
- ・中区や市内の社会資源情報の確認を行なった。

【結果】(各相談機関の情報確認)

- ・各相談機関で困っているケースについて部会員で確認し支援の手立てを考え相談業務に活かしてもらえらる事ができた。
- ・相談支援部会で解決できないケースについては運営会議において、情報共有をした。

【結果】(社会資源情報の確認)

- ・中区基幹センターに集まった福祉サービス情報や福祉制度の情報共有を行なうことで相談業務に活用してもらえた。
- ・区内だけでなく熱田区にも協力を依頼し、「通所施設」「ヘルパー事業所」の空き状況について2月に1回情報共有することで相談業務に活用してもらえた。
- ・名古屋市健康福祉局障害者支援課認定支払係係長、主事に来て頂き制度について説明をして頂いた。

【活動内容】(研修会 事例検討会)

【地域課題】スキルアップ研修 事例検討会 困難事例の検討

- ・平成30年9月と平成31年3月の相談支援部会で事例検討を行なった。ケースの「概要把握」「全体像把握」を参加者からの質問に基づき行ない、「アセスメント」「支援目標設定」「支援計画策定」を行なった。

【結果】

- ・事例検討をした結果、アセスメントの重要性、ニーズの確認等、相談支援に必要な技術について参加者全員で再確認をする場になった。
- ・事例提供者から実際の支援に活かすことが出来たと報告があった。

相談支援部会

	日時	内容	参加機関数	参加者数
1	4月9日	1 自己紹介 2 社会資源について 3 各相談機関の近況および情報共有 4 その他	9	15
2	5月7日	1 社会資源について 2 各相談機関の近況および情報共有 3 その他	10	13
3	6月4日	1 社会資源について 2 各相談機関の近況および情報共有 3 その他	9	18
4	7月2日	1 社会資源について 2 各相談機関の近況および情報共有 3 その他	7	15
5	8月6日	1 社会資源について 2 各相談機関の近況および情報共有 3 その他	6	10
6	9月3日	1 事例検討会 2 社会資源について	9	17
7	10月1日	1 社会資源について 2 各相談機関の近況および情報共有 3 その他	5	13
8	11月5日	1 社会資源について 2 各相談機関の近況および情報共有 3 その他	8	15
9	12月3日	1 社会資源について 2 各相談機関の近況および情報共有 3 その他	8	12
10	1月7日	1 社会資源について 2 各相談機関の近況および情報共有 3 その他	8	12
11	2月4日	1 研修会「障害福祉サービスの制度や加算について」 2 社会資源情報 3 その他	11	16
12	3月4日	1 事例検討会 2 社会資源情報 3 その他	5	7
合計		12回	95	163

福祉ふれあいサポーター一部会 〈目的〉障害の理解に対する啓発

【地域課題】

- ・障害の理解に対する促進及び啓発
(地域住民、福祉関係機関など)

【活動内容】

- ・各種イベントへの参加・協力
- ・講演会

【活動内容】(各種イベントへの参加・協力)

【地域課題】障害の理解に対する促進及び啓発

- ・前半は中区役所地域力推進室が企画する「中区安心・安全・快適なまちづくりフェスタ2018」への参加協力の準備を進めた。
- ・部会で検討した結果「まちづくりフェスタ2018」では中区にどのような障害福祉サービス事業所があるか、また就労作業体験、製品の説明・宣伝を行なう事になった。

【結果】

- ・9月30日の「中区安心・安全・快適なまちづくりフェスタ2018」に向けて企画を進めたが台風の影響で中止となった。

【活動内容】(講演会)

【地域課題】障害の理解に対する促進及び啓発

- ・後半では地域住民を対象とした講演会の企画を考えていたが平成28年度の参加者は24名(定員40名)、平成29年度の参加者は34名(定員40名)であり集客に課題があった。
- ・部会内で検討した結果、地域住民が参加しやすい体験型のイベントを開催してみてもという意見が上がり、「ボッチャ大会」を企画した。

【結果】

・ボッチャ大会では参加者が38名（定員50名）となった。参加者に大きな変化は見られなかったがボッチャ大会に参加した方のアンケートからは「楽しめた」との感想が多く、参加者からは好評だった。

福祉ふれあいサポーター一部会

	日時	内容	参加機関数	参加者数
1	5月31日	1 平成30年度活動について 2 中区安心安全快適なまちづくり大会情報について 3 講演会について 4その他	6	8
2	7月9日	1 中区安心安全快適なまちづくりヘフェスタ2018について 2 内容の検討と準備 3 その他	7	9
3	9月5日	1 中区安心安全快適なまちづくりヘフェスタ2018について 2 当日のスケジュールと役割分担 3 その他	8	10
4	9月14日	1 中区安心安全快適なまちづくりヘフェスタ2018について 2 当日のスケジュールと役割分担 3 その他	8	9
5	10月17日	1 中区安心安全快適なまちづくりヘフェスタ2018について 2 講演会について 3 その他	7	8
6	12月7日	1 ボッチャ体験会について	6	7
7	2月8日	1 ボッチャ体験会最終確認	7	8
8	2月16日	1 ボッチャ体験会(中スポーツセンター)	9	47
9	3月12日	1 ボッチャ体験会振り返り 2 平成30年度体験振り返り 3 平成31年度活動確認	7	8
合計		9回	65	114

広報部会

〈目的〉 福祉サービスの広報

【地域課題】

- ・社会資源情報の集約
(社会福祉サービス・バリアフリー情報)

【活動内容】

- ・「中区障がい福祉サービスガイドブック」の企画編集

【活動内容】

（「中区障がい福祉サービスガイドブック」の企画編集）

【地域課題】社会資源情報の集約

- ・前年度まで1ページ1事業所だったが、予算の都合上1ページ2事業所に変更した。
- ・今年度から地域移行の方を支援するための情報提供として「訪問看護事業所」のページを追加した。

【結果】

- ・各事業所にご協力いただき1000部のガイドブックを作成する事ができた。
- ・中区役所、中社協、むつみ福祉会のホームページの更新は平成31年3月までに行なった。各関係機関・事業所への「中区障がい福祉サービスガイドブック」の配布を行なった。



広報部会

	日時	内容	参加機 関数	参加者 数
1	5月16日	1 自己紹介 2 これまでの広報部会について確認 3 平成30年度の活動について 4その他	5	8
2	6月19日	1 平成29年度ガイドブック修正点について 2 ガイドブック作成について 3 その他	5	8
3	7月18日	1 ガイドブック作成について(レイアウト、目次、表紙、裏表紙、訪看の掲載) 2 その他	4	7
4	8月17日	1 ガイドブック作成について 2 予算とガイドブック配布場所について 3 その他	5	7
5	9月11日	1 ガイドブック作成について(表裏表紙、ページレイアウト確認、事業所返信状況) 2 その他	5	8
6	11月1日	1 ガイドブック目次順番票について 2 ぽけっと・ぱれっと製作作品の裏表表紙について 3 原稿の仕上がり確認 4 その他	4	6
7	3月12日	1 ガイドブック作成について 2 その他	5	7
合計		7回	33	51

ネットワーク部会

〈目的〉ネットワークの構築と強化

【地域課題】

- ・ネットワークの構築と強化

【活動内容】

- ・新規事業所見学会
- ・研修会 視覚障害の理解と支援者のメンタルヘルスについて
- ・児童部会の立ち上げ検討

【活動内容】(新規事業所見学会)

【地域課題】ネットワークの構築・情報共有

- ・平成30年5月24日 さくらんど松原見学会
- ・平成31年1月25日 リタリコジュニア見学会

【結果】

- ・顔の見える関係作りのきっかけの場となっている。また事業種別の垣根を越えて事業所の現況を知る事や情報共有を行なった。

【活動内容】(研修会)

【地域課題】ネットワークの構築・情報共有

・2月と3月に研修会を企画した。

★研修会「弱視の方の生活と障害の理解」

講師 中区身体障害者相談員 平野 祐子様

★研修会「支援者のメンタルヘルス」

講師 名古屋大学学生相談総合センター障害学生支援室

特任准教授 工藤晋平様(臨床心理士)

【結果】

★研修会「弱視の方の生活と障害の理解」

・弱視の当事者の方からの見え方や中途障害の方の障害受容についてわかりやすく講義をしていただくことで、より障害への理解が深まった、との声が多かった。

★研修会「支援者のメンタルヘルス」

・うつなど心の健康のつまづきは支援者、利用者問わず出てくるどんな人へも心の健康を支える工夫には「不安を和らげ安心した環境や関係を作ることが大切である」感情やストレスという目に見えずらい物の仕組みを客観的に知る事が出来てよかったとの声が多かった。

【活動内容】(児童部会の立ち上げ検討)

【地域課題】ネットワークの構築と強化

- ・平成26年度より昭和区児童部会へ参加をしてきた。
- ・区内の児童の事業所が12事業所増えたため、事務局が各事業所に事業所の状況や課題の聞き取りのため訪問をした。
- ・また2月には事業所に集まっていたいただき、「児童部会」の立ち上げについて検討した。

【結果】

- ・児童部会の立ち上げについて検討した結果、令和元年度に「児童部会」を立ち上げる事になった。
- ・児童部会では障害のある子どもが安心して暮らせる地域づくりを目的に活動することとなった。
- ・今年度はまず「知る」ことをテーマに活動をスタートすることとなった。

ネットワーク部会

	日時	内容	参加機 関数	参加者 数
1	5月24日	見学会「放課後等デイサービス さくらんど松原」	11	16
2	8月21日	見学会「就労移行事業所パスレル、就労継続支援B型事業所ケセラセラ」	21	25
3	11月21日	見学会「あかもん」 ※AM、PMの2回実施	33	39
4	1月25日	見学会「LITALICOジュニア名古屋伏見教室」	16	18
5	1月29日	児童部会立ち上げ検討会	12	15
6	2月19日	研修会「弱視の方の生活と障害の理解」 講師 中区身体障害者相談員 平野 祐 子様	22	29
7	3月19日	研修会「支援者のメンタルヘルス」 講師 名古屋大学学生相談総合センター障害 学生支援室 特任准教授 工藤晋平氏(臨床心理士)	22	25
合計		7回	137	167

昭和児童部会

〈目的〉ネットワークの強化

【地域課題】

- ・ 困難事例の検討
- ・ 児童関係機関のネットワーク構築
- ・ 情報共有

【活動内容】

- ・ 事例検討会
- ・ 見学会
- ・ 研修会

【活動内容】(研修会・事例検討会)

【地域課題】困難事例の検討

・瑞穂区・昭和区・中区による合同の研修会を「性の学習会」として三回シリーズで行なった。

・「性の学習会」 ～実践に向けての取り組み方～

講師 日本福祉大学 子ども発達学部

准教授 伊藤 修毅氏

【結果】

- ・基本講座では性教育に対して肯定的なアプローチの大切さ、心地よいふれ合い等の大切さを学ぶ事ができた。
- ・性に関わる事例をもとに、性に対する支援方法を講師によるアドバイスを受けながら検討した。
- ・検討した内容を事業所で実践することができ、性に対する支援を学習する事ができた。

【活動内容】(見学会)

【地域課題】児童関係機関のネットワーク構築・情報共有

- ・平成30年12月18日 児童発達支援・放課後等デイサービスcolon

【結果】

- ・施設の見学を通して支援の方針や内容等を確認することが出来た。
- ・顔の見える関係作りと情報共有の機会となった。

昭和児童部会

	日時	内容	参加機 関数	参加者 数
1	4月18日	交流会(管理者、新人に分かれて交流)	13	24
2	5月7日	平成30年度 第1回性の学習会打ち合わせ	5	7
3	6月18日	性の学習会①「せいのはなし ～障害のある子ども・若者の心と体を学ぶ講座～		60
4	8月31日	平成30年度 第2回性の学習会打ち合わせ	4	4
5	9月18日	事例検討会(第2回性の学習会に出す事例について)	11	16
6	10月30日	平成30年度 第2回性の学習会打ち合わせ	5	7
7	11月6日	性の学習会②「～実践に向けての取り組み方」	15	27
8	12月18日	施設見学会「児童発達支援・放課後等デイサービスcolon」	7	11
9	1月15日	1 平成30年度活動について反省会 2 平成31年度の活動について 3 その他	7	9
10	2月26日	性の学習会③「実践報告会～放課後等デイサービスでの取り組みについて～」		26
合計		10回	67	191

全体会

	日時	内容	参加機 関数	参加者 数
1	5月30日	<p>【一部】</p> <p>1 平成29年度活動報告 2 平成30年度活動計画 3 名古屋市における精神障害にも対応した地域包括ケアシステムについて</p> <p>4 新規参入事業所紹介 5 その他</p> <p>【二部】</p> <p>研修会「成年後見制度の利用と導入のタイミングについて」 講師 名古屋市成年後見あんしんセンター 主事 鈴木 美香氏</p>	55	68
2	11月19日	<p>【一部】</p> <p>1 平成30年度前期活動報告(4月～10月) 2 新規参入事業所紹介</p> <p>3 その他「地域支援東ブロック調整会議について」「寝具クリーニングサービスについて」</p> <p>【二部】</p> <p>講演会「LGBTからみた人権～TTSファミリーの活動を通じて」 講師 名古屋大学医学部付属病院医師 NPO法人 TTSファミリー代表 松尾 かずな氏</p>	57	64
合計		2回	112	132

運営会議

	日時	内容	参加機 関数	参加者 数
1	4月25日	1 社会資源情報 2 平成29年度事業報告+課題集計 3 平成30年度事業計画 4 各部会報告 5 その他	8	12
2	6月25日	1 社会資源情報 2 各部会報告 3 その他	8	12
3	8月27日	1 社会資源情報 2 各部会報告 3 課題共有 4 その他	5	9
4	10月26日	1 社会資源情報 2 後期全体会確認 3 各部会報告 4 前期課題の共有 5 その他	8	12
5	12月21日	1 社会資源情報 2 各部会報告 3 課題共有 4 その他	7	11
6	2月18日	1 社会資源情報 2 各部会報告 3 課題共有 5 その他	7	11
合計		6回	43	67

平成30年度 中区障害者自立支援連絡協議会開催予定

全体会(計 2回)	
5月	11月
<ul style="list-style-type: none"> ・一部(各部会報告、社会資源情報の確認など) ・二部(研修会) 	

運営会議(計 6回)					
4月	6月	8月	10月	12月	2月
<ul style="list-style-type: none"> ・各部会状況確認 ・地域課題の整理、抽出、検討 ・社会資源情報の確認 					

専門部会

相談支援部会(計 12回) <相談支援の強化>												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
<ul style="list-style-type: none"> ・社会資源情報の確認(通所・ヘルパー事業所空き状況確認含む) ・各相談機関の状況確認 ・研修会(事例検討会など) 								【検討課題】 <ul style="list-style-type: none"> ・困難事例の検討 ・相談支援スキルの向上 ・地域課題の抽出 				

福祉ふれあいサポーター部会(計 回) <障害の理解に対する啓発>												
<ul style="list-style-type: none"> ・各種イベントへの参加・協力 ・講演会 												
【検討課題】 <ul style="list-style-type: none"> ・障害の理解に対する促進及び啓発(地域住民、福祉関係機関など) 												

広報部会(計 5回) <福祉サービスの広報>												
5月	6月	7月	8月	3月								
<ul style="list-style-type: none"> ・中区障がい福祉サービスガイドブック作成企画編集 												
【地域課題】 <ul style="list-style-type: none"> ・社会資源情報の集約(福祉サービス・バリアフリー情報) 												

ネットワーク部会(計 9回) <ネットワークの構築と強化>												
5月	6月	7月	8月	10月	11月	1月	2月	3月				
<ul style="list-style-type: none"> ・新規事業所などの見学会＋交流会 ・各種テーマ別交流会(就労、訪問介護、児童、医療など) ・研修会 								【地域課題】 <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワークの構築 ・情報の共有 				

昭和区児童部会(計 8回) <児童関係機関のネットワークの構築と支援と情報共有>												
4月	6月	9月	10月	11月	12月	1月	2月					
<ul style="list-style-type: none"> ・事例検討会 ・見学会 ・研修会 								【地域課題】 <ul style="list-style-type: none"> ・困難事例の検討 ・児童関係機関のネットワーク構築 ・情報の共有 				

全体会(計 2回)
5月30日 11月20日
・平成29年度活動報告
・平成30年度活動計画
・平成30年度活動報告(4月～10月)
・名古屋市における精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムについて
・新規参入事業者紹介
・研修会「成年後見制度の利用と導入のタイミングについて」
講師:名古屋市成年後見あんしんセンター
・研修会「LGBTからみた人権～TTSファミリーの活動を通して」
講師:名古屋大学医学部付属病院医師 松尾かずな氏

運営会議(計 6回)
4月25日 6月25日 8月27日 10月26日 12月21日 2月18日
・社会資源情報
・平成29年度事業報告(課題集計)
・平成30年度事業計画
・各分会報告
・課題共有
・課題集約

専門部会

< 専門部会 >

相談支援部会(計 12回) <相談支援の強化>
4月9日 5月7日 6月4日 7月2日 8月6日 9月3日 10月1日 11月5日 12月3日 1月7日 2月4日 3月4日
・社会資源情報
・各機関の近況および情報共有
・事例検討会
・研修会「障害福祉サービスの制度や加算について」

福祉ふれあいサポーター部会(計 9回) <障害の理解に対する啓発>
5月31日 7月9日 9月5日 9月14日 10月17日 12月7日 2月8日 2月16日 3月12日
・平成30年度活動計画確認
・中区安心安全快適なまちづくりフェスタ2018について
・ポッチャ体験会打ち合わせ
※中区安心安全快適なまちづくりフェスタ(9月30日 台風の為、中止)
・ポッチャ体験会(中スポーツセンター)
・平成30年度活動振り返りと平成31年度の計画について

広報部会(計 7回) <福祉サービスの広報>
5月16日 6月19日 7月18日 8月17日 9月11日 11月1日 3月2日
・平成29年度活動確認
・平成30年度活動計画確認
・平成30年度ガイドブック更新
・平成31年度計画確認

ネットワーク部会(7回) <ネットワークの強化>
5月24日 8月21日 11月21日 1月25日 1月29日 2月19日 3月19日
・見学会「放課後等デイサービス さくらんどう松原」
・見学会「就労移行支援事業所/バスレル、就労継続支援事業所/セラセラ」
・見学会「あかもん」
・見学会「リタリコジュニア名古屋伏見教室」
・児童部会立ち上げ検討会
・研修会「弱視の方の生活と障害の理解」 講師 中区身体障害者相談員 平野祐子氏
・研修会「支援者のメンタルヘルス」 講師 名古屋大学学生相談総合センター障害学生支援室 特任准教授 工藤晋平氏

昭和区児童部会(10回) <ネットワークの強化>
4月18日 5月7日 6月18日 8月31日 9月18日 10月30日 11月6日 12月18日 1月15日 2月26日
・交流会(管理者、新人に分かれて交流)
・性の学習会打ち合わせ
・第1回学習会「せいのはなし～障害のある子ども・若者の心と体を学ぶ講座～」
・事例検討会(第2回性の学習会に出す事例について)
・第2回学習会「性の学習会～実践に向けての取り組み方」
・見学会「児童発達支援・放課後等デイサービスcolon」
・平成30年度反省会と来年の活動について
・第3回学習会「実践報告会～放課後等デイサービスの取り組み～」

◆平成30年度 中区障害者自立支援連絡協議会 課題集計

	課題	改善に向けた対応策（区）	改善に向けた対応策（ブロック・市）
1	身体障害のある方の入所施設がみつからない	【相談支援部会】 社会資源情報の共有と課題に対する協議	【東ブロック会】 H29協議 【名古屋市自立支援連絡会】 H29報告
2	緊急一時ショートが緊急時に使用できる保証がない	【相談支援部会】 社会資源情報の共有と課題に対する協議	【東ブロック会】 H29協議 【名古屋市自立支援連絡会】 H29報告
3	送迎ヘルパーがみつからない	【相談支援部会】 空き状況を熱田区と合同で確認（2ヶ月毎） 区内相談事業所＋基幹C（熱田、昭和、千種名東）へ配布	【東ブロック会】 H29協議 【名古屋市自立支援連絡会】 H29協議
4	日本語がうまく伝わらない外国人への対応	【第4次中区地域福祉活動計画】 個別支援ワーキンググループにて協議	
5	車いすで利用可能な住宅探し（生活保護）	ケースごとに保護係連携	【東ブロック会】 H30協議 【名古屋市自立支援連絡会】 H30報告
6	保証人や緊急連絡先のない生活保護世帯の物件探し	ケースごとに保護係連携	
7	災害時の対応（本人の意思の尊重、地域の理解）		【名古屋市自立支援連絡会 災害時対策検討部会】 H30部会立ち上げ

全体会(計 2回)	
5月	11月
・一部(各部会報告、社会資源情報の確認など) ・二部(研修会)	

運営会議(計 6回)						
4月	6月	8月	10月	12月	2月	
・各部会状況確認 ・地域課題の整理、抽出、検討 ・社会資源情報の確認						

専門部会

相談支援部会(計 12回) <相談支援の強化>												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
・社会資源情報の確認(通所・ヘルパー事業所空き状況確認含む) ・各相談機関の状況確認 ・研修会(事例検討会など) ・見学会								【検討課題】 ・困難事例の検討 ・相談支援スキルの向上 ・地域課題の抽出 ・社会資源情報の共有				

福祉ふれあいサポーター部会(計 8回) <障害の理解に対する啓発>							
5月	7月	8月	9月	10月	12月	2月	3月
・各種イベントへの参加・協力 ・体験会						【検討課題】 ・障害の理解に対する促進及び啓発 (地域住民、福祉関係機関など)	

広報部会(計 5回) <福祉サービスの広報>						
5月	6月	7月	8月	10月	3月	
・中区障がい福祉サービスガイドブック作成企画編集						【検討課題】 ・社会資源情報の集約 (福祉サービス・バリアフリー情報)

ネットワーク部会(計 7回) <ネットワークの構築と強化>							
5月	7月	9月	10月	11月	1月	2月	
・新規事業所などの見学会＋交流会 ・各種テーマ別交流会(就労、訪問介護、児童、医療など) ・研修会						【検討課題】 ・ネットワークの構築 ・情報の共有	

児童部会(計 7回) <児童関係機関のネットワークの構築と支援と情報共有>							
5月	6月	9月	10月	11月	1月	2月	
・事例検討会 ・見学会 ・研修会						【地域課題】 ・ネットワーク構築(教育、行政、福祉、医療) ・情報の共有 ・児童関係機関のスキルの向上	

